

令和6年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号(算用数字)、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科目	ページ
日本史	2～12
世界史	14～29
地理	32～47
政治・経済	48～63

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は地理歴史・公民と国語で80分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

世界史

〔 I 〕 次の新聞記事を読み、下記の問 1～問15に答えなさい。解答番号は 51 ～

65

ヴェスヴィオ山の北側に位置するソンマ=ヴェスヴィアーナの郊外を車で進むと、
(a) ポンペイと同様に噴火で埋もれたまま長年忘れられていた (b) 古代遺跡に着いた。

一帯はヴェスヴィオ山麓のゆるやかな傾斜地。発掘現場は地表から10メートル前後の深さにあり、広さ約2500平方メートルに及ぶ。

東京大学の調査団が2002年から発掘を続けており、掘るごとに新発見があるという。

ソンマ=ヴェスヴィアーナの遺跡は (c) 1920年代、地元の農家が、果樹園の中で埋もれているのを発見した。(d) 1932年にポンペイ遺跡の監督官らによる発掘調査がおこなわれ、ニッチ (壁龕) のある壁や柱などが見つかった。

(e) ローマ帝国の初代皇帝 (f) アウグストゥス (前63年～後14年) は、ヴェスヴィオ山の北東の街ノーラ近郊に実父が持っていた別荘で息を引き取ったと、歴史家 (g) タキトゥスが記している。ソンマ=ヴェスヴィアーナはノーラに近いことから、遺跡は「アウグストゥス最期の別荘」ではないかと考えられた。

発見当時のイタリアはファシスト党政権の時代。最高権力者 ア は「ローマ帝国の栄光」を意識しており、ソンマ=ヴェスヴィアーナ側が資金援助を要請。1934年に2回目の発掘が始まり、「ヒョウを抱くボックス」の破片などが見つかった。しかし資金が尽き、翌年に中断。遺跡はいったん埋め戻された。

それから約70年たった2002年、この遺跡が「アウグストゥス最期の別荘」であるとの仮説に依拠した東京大学の調査団は、(h) ポンペイを埋没させた紀元79年のヴェスヴィオ山の噴火で埋まったとみて発掘を始めた。

だが、その前提は早々に崩れ、以後思わぬ発見が続く。「遺跡で見つかった軽石を東大地震研究所の研究者が調べたところ、79年ではなく、472年の噴火で埋まったことが分かったのです。」(東大・松山聡さん)。

472年の噴火は、建物周辺で (i) 火山灰や軽石は合わせて5～10センチ程度しか積もらず、火砕流に直撃されることもなかった。

しかし、山腹に降り積もった火山灰や火砕流の堆積物が雨で土石流と化し、建物を

襲った。やがて6世紀初めの噴火で降った火山灰や、土石流などで大半が埋もれていったと考えられている。

「壁の造り方や^(j)大理石の装飾の加工方法から、この建物が建てられたのは2世紀ごろ。アウグストゥスは14年に死んだので、(別荘だったという)仮説に合いません」。

472年に土石流で埋まる前までに建物はすでに荒れ果て、放棄されていたようだ。

(『朝日新聞』2022年9月15日・朝刊。加筆・省略や、表記を改めた箇所がある。

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。承諾番号：24-0512。)

問1 下線部(a)の位置として最も適切なものを、次の地図(国境は現在のもの)中の

①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 51



問2 下線部(b)について、イタリアの古代遺跡に該当しないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 52

- ① カラカラ浴場 ② コロッセウム ③ コンスタンティヌス帝の凱旋門
④ パルテノン神殿 ⑤ フォロ=ロマーノ

問3 下線部(c)の10年間は、第一次世界大戦後における国際協調と軍縮が主要なテーマの時代であった。この10年間に結ばれた次の条約の名称（A・B）と締結内容（X～Z）の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 53

【条約名】 A：不戦条約（ブリアン・ケロッグ条約） B：ロカルノ条約

【内 容】 X：米・英・日・仏・伊の5か国の主力艦の保有トン数と保有比率を締結。

Y：ドイツと西欧諸国との国境の現状維持と相互保障を締結。

Z：中国の主権尊重・領土保全などを締結。

- ① A—X ② A—Y ③ A—Z
④ B—X ⑤ B—Y ⑥ B—Z

問4 下線部(d)の年の世界の出来事に該当しないものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 54

- ① オタワ連邦会議（イギリス連邦経済会議）が開催された。
② 五・一五事件がおきた。
③ 国民（国家）社会主義ドイツ労働者党が第一党となった。
④ 上海事変がおきた。
⑤ ニューヨークのウォール街で株価が大暴落した。
⑥ 満州国の建国が宣言された。

問5 下線部(e)の成立以前の「共和政」期について述べた次の文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 55

- a 平民が台頭し貴族との対立が激化した結果、執政官や元老院の決定に対して拒否権を持つ独裁官が設置された。
- b 前5～前4世紀に、慣習法を成文化した十二表法や、執政官の一人を平民とするホルテンシウス法が制定された。
- c ポエニ戦争を通じて支配下に置いた地を属州とし、騎士がその地の徴税を請け負った。

- | | | | | | |
|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| ① a : 正 | b : 正 | c : 正 | ② a : 正 | b : 正 | c : 誤 |
| ③ a : 正 | b : 誤 | c : 正 | ④ a : 正 | b : 誤 | c : 誤 |
| ⑤ a : 誤 | b : 正 | c : 正 | ⑥ a : 誤 | b : 正 | c : 誤 |
| ⑦ a : 誤 | b : 誤 | c : 正 | ⑧ a : 誤 | b : 誤 | c : 誤 |

問6 下線部(f)は元老院から贈られた称号であるが、彼の本名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 56

- ① アントニウス
- ② オクタウィアヌス
- ③ ブルートゥス
- ④ ポンペイウス
- ⑤ レピドゥス

問7 下線部(f)の称号とは別に、かつてカエサルも元老院から与えられ、アウグストゥス以降の皇帝の世襲となった称号として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 57

- ① インペラトル
- ② デイクタトル
- ③ デーモス
- ④ ドラコン
- ⑤ プレプス
- ⑥ ペリオイコイ

問8 下線部(g)について述べた次の文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、問5の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

58

- a 彼は、トゥキディデスと同時代の人物である。
- b 彼の著作『ゲルマニア』は、大移動前のゲルマン人社会を記録している。
- c 彼は、『神統記』という著作も残している。

問9 の人物について述べた次の文 a～e には誤っているものが二つある。その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑩から一つ選び、その番号をマークしなさい。 59

- a ファシスト党を創設した。
- b 「ローマ進軍」を組織して政権を獲得した。
- c 一党独裁体制を確立した。
- d ブルガリアを保護国化した。
- e ラテラノ（ラテラン）条約により、ローマ教皇庁を統制下に置いた。

- ① aとb ② aとc ③ aとd ④ aとe ⑤ bとc
- ⑥ bとd ⑦ bとe ⑧ cとd ⑨ cとe ⑩ dとe

問10 下線部(h)の噴火の際、艦隊司令官として救助活動中に火山ガスによって死亡した、『博物誌』の著者でもある人物の名(A～C)と、『博物誌』の内容(X～Z)の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 60

【人物名】 A：セネカ B：プトレマイオス C：プリニウス

【内容】 X：過去に刊行された書籍を経・史・子・集の四部に分類して編集したもの。

Y：イベリア半島からインドまでの地理・歴史を叙述したもの。

Z：天文・地理など莫大な項目を百科全書的に集大成したもの。

- ① A—X ② A—Y ③ A—Z
④ B—X ⑤ B—Y ⑥ B—Z
⑦ C—X ⑧ C—Y ⑨ C—Z

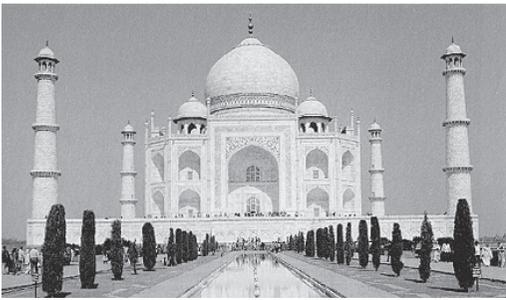
問11 下線部(i)は、古代ローマの建築材料である「ローマン=コンクリート」に用いられていたという。神々を祭ったパンテオン（万神殿）はその建築材料で建てられた代表である。アウグストゥスの時代に活躍し、古代ローマの神話を文学に高めた詩人とその作品の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 61

- ① アイスキュロスと『アエネイス』 ② アイスキュロスと『アガメムノン』
③ アイスキュロスと『メデイア』 ④ ウェルギリウスと『アエネイス』
⑤ ウェルギリウスと『アガメムノン』 ⑥ ウェルギリウスと『メデイア』
⑦ エウリピデスと『アエネイス』 ⑧ エウリピデスと『アガメムノン』
⑨ エウリピデスと『メデイア』

問12 下線部(j)を使用してシャー=ジャハーンがアグラに建てさせたインド=イスラーム建築を代表する墓廟の名称（i～iii）とその写真（イ～エ）の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

62

i : アンコール=ワット ii : タージ=マハル iii : ボロボドゥール



イ



ウ



エ

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① i—イ | ② i—ウ | ③ i—エ |
| ④ ii—イ | ⑤ ii—ウ | ⑥ ii—エ |
| ⑦ iii—イ | ⑧ iii—ウ | ⑨ iii—エ |

（山川出版社『詳説 世界史B 改訂版』より作成）

問13 世界史上、火山の大噴火や太陽活動の低下による地球規模の寒冷化は何度かあり、いわゆる「17世紀の危機」の背景の一つともいわれる。17世紀の世界の出来事に該当しないものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

63

- ① ウェストファリア条約の締結によって主権国家体制が確立した。
- ② ロシアではミハイル＝ロマノフが即位し、ロマノフ朝を開いた。
- ③ パーブルがインドにムガル帝国をたてた。
- ④ イングランドではクロムウェルの死後、王政復古がなされた。
- ⑤ 李自成が北京を占領し、明朝は滅亡した。
- ⑥ フランスでは王権に対し、高等法院や貴族・民衆がフロンドの乱をおこした。

問14 次の文中の波線部①～⑤には誤っているものが二つある。その二つを選び、解答用紙のそれぞれの番号をマークしなさい。 64

1815年4月にインドネシアのタンボラ山で発生した大噴火は、翌年にかけて欧米各地に異常気象をもたらしたという。タンボラ山の大噴火の影響により、ヨーロッパでは1815年5月から10月にかけて長雨が続いた。これが、①エルバ島から帰還したナポレオンが同年6月の②アウステルリッツの戦いで敗戦した要因の一つともされる。

この戦いの直前、③ウィーン会議の議定書が調印された。その議定書では④フランスがマルタ島を領有することが合意された。そのマルタ島で⑤1989年に「冷戦の終結」が宣言されることになる。

問15 問14の文中の「マルタ島」の位置として最も適切なものを、問1の地図中のオ～ケから一つ選び、次の指示に従って、その番号をマークしなさい。 65

- ① オ ② カ ③ キ ④ ク ⑤ ケ

〔Ⅱ〕 次の柿崎一郎著『物語 タイの歴史—微笑みの国の真実』の一節（中央公論新社。省略や書き改めた箇所がある）を読み、下記の問1～問13に答えなさい。解答番号は ～

スコータイ王国の始まりは、1240年頃のこととされている。^(a)都のスコータイには多数の仏教寺院が建立され、現在もその遺構が数多く残り、世界遺産にも指定されている。

このスコータイ王国がタイの^(b)ナショナル=ヒストリーにおいて最初のタイ人の^(c)王国とされる理由は、三代目のラームカムヘーン王（在位^(d)1279～98年頃）の時代にその支配領域が大きく広がり、^(e)現在のタイ領をほぼすべて網羅するまでに版図を拡大させたと理解されたためであった。

このラームカムヘーン王の偉業を語るのが、1292年に作られたとされるタイ語で書かれた最古の石碑、ラームカムヘーン王碑文であった。この碑文は1833年に即位前の^(f)ラーマ4世（モンクット王）が「発見」したものであり、その後次々に同様の碑文が発見され、スコータイ王国の解明が進んだのである。

この碑文には、「水中に魚あり、田に稲あり」というスコータイの豊かさを示す文章が書かれているほか、王の偉業を讃える様々な文章が刻まれていた。この碑文に刻まれた文字が最初の^(g)タイ文字であるとされており、文中でもラームカムヘーン王がタイ文字を作り上げたと書かれている。現在我々が目にするタイ文字とは形こそ若干異なっているが、子音と母音の組み合わせからなる文字体系のシステムがまったく同一である。

このラームカムヘーン王碑文をめぐるのは、13世紀のものではなく19世紀にモンクット王が作成したのではないかとの説が出され、学界で論争を引き起こした。もしこの碑文がのちに作られたものであるとすれば、このラームカムヘーン王の存在自体も否定されてしまう。現在では碑文の^(h)歴史的史料性は高いとする意見が一般的であるが、タイのナショナル=ヒストリーからしてみれば、それを根本から揺るがしかねない大問題である。石碑の信憑性がたとえ低かろうと、スコータイおよびその周辺の遺跡群を見れば、この地に⁽ⁱ⁾巨大な権力を持った王国が存在したことは疑う余地がなからう。

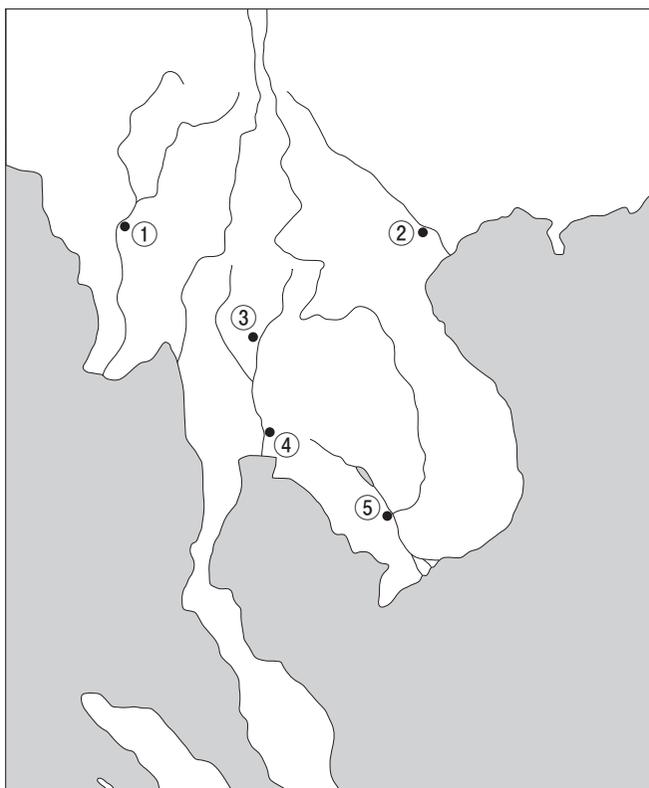
また、ラームカムヘーン王は^(j)上座部仏教を庇護して、これを国教とした。王はナコンシータマラートから高僧を招いて、上座部仏教の普及と実践を行った。スコータ

イの^(k)王都に多数の寺院が建立されたのも、仏教を庇護した人びとの成果であった。国王による仏教の庇護も、その後のタイ人の王国の伝統となる重要な任務であった。逆に言えば、仏教の庇護によって、国王はその権力の正当化を図るのであった。スコータイで成熟した⁽¹⁾仏教美術も独特の様式を持っており、なかでも非常に素朴な仏顔が印象的である。

このように、現在のタイ社会や文化の源泉とも捉えられるラームカムヘーン王碑文に描かれるスコータイ王国は、古きよきタイ的な王国であった。後世のタイ人は、この素朴で牧歌的なスコータイ王国の姿を、理想の桃源郷のように捉えた。ラームカムヘーン王は後の時代のナレースアン王（在位1590～1605年）、チュラロンコン王（在位^(m)1868～1910年）とともにタイの三大王（マハーラート）として崇められている。

問1 下線部(a)の位置として最も適切なものを，次の地図中の①～⑤から一つ選び，その番号をマークしなさい。

66



問2 下線部(b)のナショナル=ヒストリーとは、いわゆる「国民の歴史」であり、各国民国家がみずからの公式な歴史として編纂^{へんさん}してきたものである。タイでは19世紀後半～20世紀初めにかけて、教育制度の近代化が進展する中で王朝史を軸としたナショナル=ヒストリーが構築された。いっぽう、この時期はアジア各地で民族運動が高揚した時期でもある。19世紀後半～20世紀初めの民族運動について述べた次の文a～cの正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 67

- a ベトナムでは、ホー=チ=ミンを中心に、ドンズー運動（東遊運動）が組織された。
- b インドでは、英貨排斥・国産品愛用（スワデーシ）・自治獲得（スワラージ）・民族教育が決議された。
- c イラン出身のミドハト=パシヤは、パン=イスラーム主義を提唱した。

- | | | | | | |
|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| ① a : 正 | b : 正 | c : 正 | ② a : 正 | b : 正 | c : 誤 |
| ③ a : 正 | b : 誤 | c : 正 | ④ a : 正 | b : 誤 | c : 誤 |
| ⑤ a : 誤 | b : 正 | c : 正 | ⑥ a : 誤 | b : 正 | c : 誤 |
| ⑦ a : 誤 | b : 誤 | c : 正 | ⑧ a : 誤 | b : 誤 | c : 誤 |

問3 下線部(c)に関連し、アジアに成立した王国・王朝について述べた文として、波線部の記述が正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

68

- ① グプタ朝のアショーカ王は、仏典結集をおこなった。
- ② シュリーヴィジャヤ王国（室利仏逝）は、大越（ベトナム）に征服された。
- ③ ティムール朝のアッバース1世は、イスファハーンに新都を造営した。
- ④ 唐の玄奘は、チョーラ朝の王から厚遇を受けた。
- ⑤ パガン朝は、元軍の侵攻を受けて衰退に向かった。

問4 下線部(d)の期間の出来事に該当しないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 69

- ① ジャワ島にマジャパヒト王国が成立した。
- ② イエルサレム王国が滅亡した。
- ③ マゼラン（マガリャンイス）が世界周航に出発した。
- ④ 模範議会が招集された。
- ⑤ モンテ=コルヴィノが大都に到着した。

問5 下線部(e)にあたる地域における歴史上の出来事について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。 70

- a チャオプラーヤ川下流にクメール人によるドヴァーラヴァティー王国が発展した。
- b アユタヤに日本町が形成された。

a と b がともに正しい場合は……①をマーク

a と b がともに誤りの場合は……②をマーク

a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク

a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

問6 下線部(f)はシャム（タイ）のラタナコーシン朝の王である。ラタナコーシン朝の対外政策について述べた次の文中の [ア] ・ [イ] に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

71

ベトナムから西進する [ア] とビルマから東進する [イ] との緩衝地帯であったシャム（タイ）は、19世紀中頃以降、 [ア] と [イ] から不平等条約を強制されたが、ラーマ4世（モンクット王）は自由貿易・開放政策に転じるなど近代化を進め、次いでラーマ5世（チュラロンコン王）は中央集権的な近代国家の確立につとめ、東南アジアで唯一の独立を維持した。

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| ① ア：イギリス | イ：オランダ | ② ア：オランダ | イ：フランス |
| ③ ア：フランス | イ：イギリス | ④ ア：イギリス | イ：フランス |
| ⑤ ア：オランダ | イ：イギリス | ⑥ ア：フランス | イ：オランダ |

問7 下線部(g)に関連し、世界各地に成立した文字について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 72

- ① 匈奴は、トルコ系騎馬遊牧民としてはじめて文字をつくった。
- ② 陳朝（大越国）では、漢字にもとづいて字喃（チュノム）がつくられた。
- ③ パスパ文字は、チンギス=ハンの命令でつくられた。
- ④ アケメネス朝では、象形文字を発展させた文字が使用された。
- ⑤ ロゼッタ=ストーンに刻まれたヒエログリフ（神聖文字）は、現在も解読されていない。

問8 下線部(h)に関連し、歴史的史料について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 73

- ① 司馬遷の『史記』は、紀伝体で書かれている。
- ② カエサルは、ガリアを征服して『ガリア戦記』を著した。
- ③ ヘロドトスは、ペルシア戦争を題材に『歴史』を著した。
- ④ 法顕はインドを海路で往復し、『南海寄帰内法伝』を著した。
- ⑤ 『旅行記』（『三大陸周遊記』）には、イブン=バットゥータの見聞が筆記されている。

問9 下線部(i)に関連し、世界史上の君主とその君主が登用した人物との組み合わせとして誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

74

- ① アブデュルハミト2世：ミドハト=パシャ ② 永楽帝：鄭和
- ③ ガザン=ハン：ラシード=アッディーン ④ 光緒帝：ブーヴェ（白進）
- ⑤ 秦王の政：李斯

問10 下線部(j)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、問5の指示に従って、その番号をマークしなさい。 75

- a 在家・出家を問わず、すべての者がブッダと同じ悟りを得られると説いた。
- b 前3世紀にスリランカに伝えられた。

問11 下線部(k)について、王朝・王国ならびにその都について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 76

- ① マウリヤ朝は、インダス川流域のパータリプトラを都とした。
- ② 元朝のフビライ（世祖）は、成都に都を遷した。
- ③ 宋（北宋）をたてた趙匡胤（太祖）は、臨安に都を置いた。
- ④ クシャーナ朝のカニシカ王は、プルシャプラに都を置いた。
- ⑤ ムガル帝国のアクバルは、ゴアに都を置いた。

問12 下線部(1)に関連し、次の写真とその名称の組み合わせとして最も適切なものを、
 下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 77



ウ



【写真：アフロ】

エ



オ

- | | | | |
|---|--------|--------|------------|
| ① | ウ：雲崗石窟 | エ：敦煌石窟 | オ：アジャンター石窟 |
| ② | ウ：雲崗石窟 | エ：竜門石窟 | オ：エローラ石窟 |
| ③ | ウ：敦煌石窟 | エ：雲崗石窟 | オ：アジャンター石窟 |
| ④ | ウ：敦煌石窟 | エ：竜門石窟 | オ：エローラ石窟 |
| ⑤ | ウ：竜門石窟 | エ：敦煌石窟 | オ：アジャンター石窟 |
| ⑥ | ウ：竜門石窟 | エ：雲崗石窟 | オ：エローラ石窟 |

(山川出版社『詳説世界史 改訂版』『詳説世界史図録(第4版)』より作成)

※写真「エ」は著作権の都合上、同対象の別写真と差し替えています。

問13 下線部(m)の期間の出来事に該当しないものを、次の①～⑤から一つ選び、その
 番号をマークしなさい。 78

- | | | | | | |
|---|---------|---|-----------------|---|-------|
| ① | アヘン戦争 | ② | アメリカ=スペイン(米西)戦争 | ③ | 義和団事件 |
| ④ | ファショダ事件 | ⑤ | フィリピン革命 | | |